

平成24年度 西日本高速道路株式会社事業評価監視委員会
議事要旨

1. 開催日時 平成24年12月11日(火) 14:00~16:15

2. 場 所 西日本高速道路株式会社 19階 会議室

3. 出席者 [委員] 帯野委員、戸田委員、中瀬委員
漆間委員、奥村委員、長谷川委員
[弊社] 石塚社長、酒井専務、牧浦常務、高倉常務 他

4. 議 事

➤ 下記の区間に関する事後評価、再評価について審議

《事後評価2区間》

- ・近畿自動車道名古屋神戸線(亀山JCT~大津JCT)
- ・近畿自動車道紀勢線(御坊~南紀田辺)

➤ 対応方針(案)については了承

《再評価3区間》

- ・近畿自動車道敦賀線(福知山~舞鶴西) ※4車線化
- ・四国横断自動車道(鳴門~高松市境) ※4車線化
- ・九州横断自動車道長崎大分線(長崎芒塚~長崎多良見) ※4車線化

➤ 対応方針(原案)については了承

➤ 主な意見

<事後評価・近畿自動車道名古屋神戸線(亀山JCT~大津JCT)>

- ・B/Cが5.7というのは非常に高い数字であり、対応方針(案)については提示された案でよいと思う。
- ・当該区間の開通により、交通の大幅な転換が図られ、ダブルネットワーク効果が発現している。今後、新名神の四日市JCT~亀山西JCTの完成により、新名神の更なる効果の発現が期待されることから、早期完成が望まれる。
- ・当該区間が開通し効果が発現している一方で、亀山JCT付近の渋滞が多くなったように感じる。四日市JCT~亀山西JCT間が完成すれば解消すると思われるが、現状の渋滞情報の提供方法について、3段階くらいのレベル別に提供できないか。
- ・高速バスの便数について、1便であっても複数車両運行している場合があるので、車両数ベースだと更に高い効果が確認できるはず。
- ・新名神開通によって、大阪~南紀伊半島の観光流動に大きな影響を及ぼしていると思われる。

<事後評価・近畿自動車道紀勢線（御坊～南紀田辺）>

- ・北側から順次4車線化しているということだが、阪和道の渋滞は依然として多く、特に夏場は一般道も含め大渋滞になる。定時性確保、疲労感軽減、加えて対面交通の危険性軽減のためにも早期の4車線化が必要。
- ・紀ノ川SAはよく利用するが、吉備湯浅PA、印南SAは使いにくいと感じる。販売商品、景観等にもう少し配慮し、多くの人が利用できるよう改善を要望する。
- ・防災道路としての位置づけの他、道路そのものが避難場所として機能できないか検討するべき。津波の被害が想定される紀南地域にとっては非常に重要なことである。
- ・高速道路がネットワーク化されると観光目的の場合、周遊するようになるので、観光入込客のデータはもう少し広範囲にとった方がよいと思う。

<再評価・近畿自動車道敦賀線（福知山～舞鶴西） ※4車線化>

- ・舞鶴港は小樽航路が活性化しているので、その辺りも調査してはどうか。
- ・舞鶴道はある程度の降雪であっても利用できるのも助かっている。また、当該地域は霧も多発しているので、霧に対する配慮もするべき。

<再評価・四国横断自動車道（鳴門～高松市境） ※4車線化>

- ・渋滞の解消、対面通行による重大事故の解消、災害時のリダンダンシー機能の確保の面から4車線化の必要性は十分にある。
- ・南海地震により四国の太平洋側が津波で壊滅的な被害を受けた場合、瀬戸内海側から物資等の支援をする「四国くしの歯作戦」が考えられているが、くしが細いと折れてしまい意味がない。香川、徳島のみならず四国全体の防災性向上のためにも当該路線の4車線化による機能強化が必要。

<再評価・九州横断自動車道長崎大分線（長崎芒塚～長崎多良見） ※4車線化>

- ・九州は台風、大雨による土砂災害が頻発する地域なので、4車線化による機能強化は必要。
- ・長崎県は観光立国を目指しており、中国などの外国人観光客を取り込みたいと考えている。長崎道や東九州道の整備、新幹線の整備等によって長崎県を含む九州全体がよりスムーズに周遊可能になり、それにより九州全体の観光や経済活動が活性化するため、非常に大きな効果が見込まれる。4車線化による機能強化は必要である。
- ・長崎～長崎芒塚間の3キロが凍結されたままになっているが、一体的に4車線化することで効果が倍増するため、この部分の4車線化も必要である。

<再評価3区間共通>

- ・交通需要の関係から暫定2車線で整備していると思うが、2車線の対面通行区間は災害、事故といった人の命に関わる部分において問題を抱えており、交通需要とは別の観点で対応するべきと思う。
- ・東日本大震災以降、耐災害性の強化の面においても、高速道路の機能向上が求められていると感じており、暫定2車線区間の早期の4車線化整備が必要である。